



2020年3月期 第1四半期決算  
参 考 資 料

2019年8月9日

**SOMPOホールディングス株式会社**

(コード番号 : 8630)

## 2020年3月期 第1四半期決算 参考資料 目次

## 主要な連結子会社の業績の概況

<b>損害保険ジャパン日本興亜(株) 単体</b> .....	<b>2</b>
四半期貸借対照表 .....	2
四半期損益計算書 .....	3
種目別保険料・保険金関係 .....	4
単体ソルベンシー・マージン比率 .....	5
<b>セゾン自動車火災保険(株) 単体</b> .....	<b>6</b>
四半期貸借対照表 .....	6
四半期損益計算書 .....	7
種目別保険料・保険金関係 .....	8
単体ソルベンシー・マージン比率 .....	9
<b>そんぽ24損害保険(株) 単体</b> .....	<b>10</b>
四半期貸借対照表 .....	10
四半期損益計算書 .....	11
種目別保険料・保険金関係 .....	12
単体ソルベンシー・マージン比率 .....	13
<b>損保ジャパン日本興亜ひまわり生命保険(株) 単体</b> .....	<b>14</b>
四半期貸借対照表 .....	14
四半期損益計算書 .....	15
主要業績(保有契約高・新契約高・年換算保険料) .....	16
単体ソルベンシー・マージン比率 .....	17
<b>補足説明</b> .....	<b>18</b>
諸比率等の計算方法 .....	18
単体ソルベンシー・マージン比率 .....	18

## 主要な連結子会社の業績の概況

## 損害保険ジャパン日本興亜(株) 単体

## 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	期 別	前事業年度 (2019年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2019年6月30日)	比較増減
		金 額	金 額	
資産の部				
現金及び預貯金		459,769	559,103	99,334
買現先勘定		64,999	54,999	△9,999
買入金銭債権		11,703	13,913	2,209
金銭の信託		40,862	39,196	△1,665
有価証券		5,056,187	4,985,776	△70,411
貸付金		685,377	659,787	△25,590
有形固定資産		249,654	248,027	△1,626
無形固定資産		114,753	123,962	9,209
その他資産		842,663	623,358	△219,304
前払年金費用		477	460	△16
貸倒引当金		△3,471	△3,468	3
投資損失引当金		△7,089	△7,089	—
資産の部合計		7,515,887	7,298,028	△217,858
負債の部				
保険契約準備金		4,626,617	4,681,283	54,666
支払備金		885,703	886,786	1,082
責任準備金		3,740,913	3,794,497	53,584
社債		433,560	433,560	—
その他負債		760,883	530,382	△230,501
退職給付引当金		93,600	94,824	1,223
賞与引当金		18,325	5,097	△13,227
役員賞与引当金		64	—	△64
特別法上の準備金		83,183	84,174	991
価格変動準備金		83,183	84,174	991
繰延税金負債		30,352	16,818	△13,533
負債の部合計		6,046,586	5,846,140	△200,446
純資産の部				
株主資本				
資本金		70,000	70,000	—
資本剰余金		70,000	70,000	—
利益剰余金		527,900	549,187	21,286
株主資本合計		667,900	689,187	21,286
評価・換算差額等				
その他有価証券評価差額金		794,949	756,611	△38,338
繰延ヘッジ損益		6,449	6,089	△360
評価・換算差額等合計		801,399	762,701	△38,698
純資産の部合計		1,469,300	1,451,888	△17,412
負債及び純資産の部合計		7,515,887	7,298,028	△217,858

## 損害保険ジャパン日本興亜(株) 単体

## 四半期損益計算書

(単位：百万円)

科目	期別	前第1四半期累計期間	当第1四半期累計期間	比較増減	増減率
		(自2018年4月1日 至2018年6月30日)	(自2019年4月1日 至2019年6月30日)		
		金額	金額		
経常収益		647,712	636,889	△10,822	△1.7%
保険引受収益		594,681	599,969	5,287	0.9
(うち正味収入保険料)	(	553,596)	563,714)	(10,117)	(1.8)
(うち収入積立保険料)	(	29,580)	26,882)	(△2,697)	(△9.1)
(うち積立保険料等運用益)	(	9,389)	9,259)	(△130)	(△1.4)
(うち支払備金戻入額)	(	1,760)	—)	(△1,760)	(△100.0)
資産運用収益		51,456	35,569	△15,886	△30.9
(うち利息及び配当金収入)	(	34,919)	34,154)	(△765)	(△2.2)
(うち金銭の信託運用益)	(	1,885)	403)	(△1,482)	(△78.6)
(うち有価証券売却益)	(	19,370)	9,847)	(△9,522)	(△49.2)
(うち積立保険料等運用益振替)	(	△9,389)	△9,259)	(130)	(—)
その他経常収益		1,574	1,350	△224	△14.2
経常費用		594,970	608,096	13,126	2.2
保険引受費用		495,987	520,656	24,669	5.0
(うち正味支払保険金)	(	293,895)	291,310)	(△2,585)	(△0.9)
(うち損害調査費)	(	31,157)	30,691)	(△465)	(△1.5)
(うち諸手数料及び集金費)	(	100,985)	103,672)	(2,686)	(2.7)
(うち満期返戻金)	(	43,417)	39,091)	(△4,325)	(△10.0)
(うち支払備金繰入額)	(	—)	1,082)	(1,082)	(—)
(うち責任準備金繰入額)	(	25,847)	53,584)	(27,736)	(107.3)
資産運用費用		16,097	5,292	△10,804	△67.1
(うち金銭の信託運用損)	(	246)	80)	(△166)	(△67.4)
(うち有価証券売却損)	(	12,095)	277)	(△11,818)	(△97.7)
(うち有価証券評価損)	(	345)	920)	(575)	(166.7)
営業費及び一般管理費		80,557	79,767	△790	△1.0
その他経常費用		2,327	2,380	52	2.2
(うち支払利息)	(	1,806)	1,793)	(△12)	(△0.7)
経常利益		52,741	28,792	△23,949	△45.4
特別利益		46	651	605	1,311.6
固定資産処分益		46	651	605	1,311.6
特別損失		1,267	1,435	167	13.2
固定資産処分損		228	186	△42	△18.6
減損損失		—	258	258	—
特別法上の準備金繰入額		1,038	991	△47	△4.6
価格変動準備金繰入額		1,038	991	△47	△4.6
税引前四半期純利益		51,520	28,008	△23,511	△45.6
法人税等		12,364	6,722	△5,642	△45.6
四半期純利益		39,155	21,286	△17,868	△45.6

保険引受収支	正味収入保険料	(+)	553,596	563,714	10,117	1.8
	正味支払保険金	(-)	293,895	291,310	△2,585	△0.9
	損害調査費	(-)	31,157	30,691	△465	△1.5
	正味事業費	(-)	176,498	178,105	1,606	0.9
	(諸手数料及び集金費)	(	100,985)	103,672)	(2,686)	(2.7)
	(保険引受に係る営業費及び一般管理費)	(	75,513)	74,433)	(△1,079)	(△1.4)
収支残高		52,045	63,606	11,561	22.2	
保険引受利益		22,429	4,530	△17,898	△79.8	
諸比率	正味損害率	(%)	58.7	57.1	△1.6	
	正味事業費率	(%)	31.9	31.6	△0.3	
	コンバインド・レシオ	(%)	90.6	88.7	△1.9	

## 損害保険ジャパン日本興亜(株) 単体

## 種目別保険料・保険金関係

## 元受正味保険料(除く収入積立保険料)

区 分	前第1四半期累計期間 〔自 2018年4月1日〕 〔至 2018年6月30日〕			当第1四半期累計期間 〔自 2019年4月1日〕 〔至 2019年6月30日〕		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)
火災	87,184	14.2	0.5	100,417	15.8	15.2
海上	12,934	2.1	4.0	12,943	2.0	0.1
傷害	53,876	8.8	△2.1	52,338	8.2	△2.9
自動車	274,427	44.7	△0.7	277,739	43.7	1.2
自動車損害賠償責任	74,382	12.1	△5.7	77,929	12.3	4.8
その他の	110,945	18.1	6.7	114,346	18.0	3.1
合計	613,750	100.0	0.1	635,714	100.0	3.6
(収入積立保険料)	(29,580)	—	(△4.0)	(26,882)	—	(△9.1)

## 正味収入保険料

区 分	前第1四半期累計期間 〔自 2018年4月1日〕 〔至 2018年6月30日〕			当第1四半期累計期間 〔自 2019年4月1日〕 〔至 2019年6月30日〕		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)
火災	58,451	10.6	△4.2	62,562	11.1	7.0
海上	11,550	2.1	1.1	11,730	2.1	1.6
傷害	52,643	9.5	△2.4	50,800	9.0	△3.5
自動車	273,626	49.4	△0.7	276,721	49.1	1.1
自動車損害賠償責任	63,290	11.4	△12.9	66,538	11.8	5.1
その他の	94,034	17.0	10.5	95,361	16.9	1.4
合計	553,596	100.0	△1.1	563,714	100.0	1.8

## 正味支払保険金

区 分	前第1四半期累計期間 〔自 2018年4月1日〕 〔至 2018年6月30日〕			当第1四半期累計期間 〔自 2019年4月1日〕 〔至 2019年6月30日〕		
	金額 (百万円)	対前年増減 (△)率(%)	正味損害率 (%)	金額 (百万円)	対前年増減 (△)率(%)	正味損害率 (%)
火災	36,338	△28.2	64.2	42,357	16.6	71.0
海上	4,878	△11.3	45.2	5,354	9.8	48.7
傷害	23,033	△1.9	47.1	21,044	△8.6	44.7
自動車	141,287	2.0	59.1	136,531	△3.4	56.4
自動車損害賠償責任	51,461	△2.5	88.8	47,395	△7.9	78.1
その他の	36,896	7.3	42.0	38,626	4.7	43.1
合計	293,895	△3.7	58.7	291,310	△0.9	57.1

## 損害保険ジャパン日本興亜(株) 単体

## 単体ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

区分	前事業年度 (2019年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2019年6月30日)
(A) 単体ソルベンシー・マージン総額	2,925,752	2,940,671
資本金又は基金等	667,900	689,187
価格変動準備金	83,183	84,174
危険準備金	917	993
異常危険準備金	497,090	522,625
一般貸倒引当金	296	293
その他有価証券評価差額金・繰延ヘッジ損益 (税効果控除前)	979,958	933,303
土地の含み損益	102,267	101,616
払戻積立金超過額	—	—
負債性資本調達手段等	433,560	433,560
払戻積立金超過額及び負債性資本調達手段等 のうち、マージンに算入されない額	—	—
控除項目	53,329	47,203
その他	213,906	222,121
(B) 単体リスクの合計額	810,142	792,144
$\sqrt{(R_1 + R_2)^2 + (R_3 + R_4)^2} + R_5 + R_6$		
一般保険リスク( $R_1$ )	185,722	186,228
第三分野保険の保険リスク( $R_2$ )	—	—
予定利率リスク( $R_3$ )	18,070	17,750
資産運用リスク( $R_4$ )	584,923	569,193
経営管理リスク( $R_5$ )	18,978	18,618
巨大災害リスク( $R_6$ )	160,215	157,746
(C) 単体ソルベンシー・マージン比率 $[(A) / \{(B) \times 1/2\}] \times 100$	722.2%	742.4%

(注) 上記の金額および数値は、保険業法施行規則第86条および第87条ならびに平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しております。ただし、当第1四半期会計期間の金額および数値は、巨大災害リスクの計算の基礎となる値の一部を前事業年度と同値とみなすなど、計算の一部を簡便化して算出しております。

## セゾン自動車火災保険(株) 単体

## 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	期 別	前事業年度 (2019年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2019年6月30日)	比較増減
		金 額	金 額	
資産の部				
現金及び預貯金		26,063	28,027	1,964
有価証券		18,070	17,440	△630
貸付金		0	0	—
有形固定資産		454	565	110
無形固定資産		3,436	3,578	141
その他資産		6,289	8,335	2,045
貸倒引当金		△45	△45	—
資産の部合計		54,269	57,901	3,632
負債の部				
保険契約準備金		44,331	49,235	4,904
支払備金		14,929	15,018	88
責任準備金		29,401	34,217	4,815
その他負債		3,222	2,863	△358
役員退職慰労引当金		24	25	1
賞与引当金		329	182	△146
役員賞与引当金		24	6	△18
特別法上の準備金		49	50	1
価格変動準備金		49	50	1
繰延税金負債		179	201	21
負債の部合計		48,160	52,566	4,405
純資産の部				
株主資本				
資本金		32,260	32,260	—
資本剰余金		30,497	30,497	—
利益剰余金		△57,203	△58,033	△829
株主資本合計		5,554	4,724	△829
評価・換算差額等				
その他有価証券評価差額金		554	610	56
評価・換算差額等合計		554	610	56
純資産の部合計		6,108	5,335	△772
負債及び純資産の部合計		54,269	57,901	3,632

## セゾン自動車火災保険(株) 単体

## 四半期損益計算書

(単位:百万円)

科 目	期 別	前第1四半期累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)	比較増減	増減率
		金 額	金 額		
経常収益		13,624	15,089	1,464	10.7%
保険引受収益		13,614	15,064	1,449	10.6
(うち正味収入保険料)	(	13,559)	15,054)	(1,494)	(11.0)
(うち収入積立保険料)	(	2)	0)	(△2)	(△86.4)
(うち積立保険料等運用益)	(	8)	10)	(1)	(12.8)
(うち支払備金戻入額)	(	44)	—)	(△44)	(△100.0)
資産運用収益		9	6	△3	△33.3
(うち利息及び配当金収入)	(	18)	16)	(△2)	(△11.1)
(うち積立保険料等運用益振替)	(	△8)	△10)	(△1)	(—)
その他経常収益		0	17	17	301,840.3
経常費用		15,029	15,829	800	5.3
保険引受費用		11,841	12,619	777	6.6
(うち正味支払保険金)	(	6,039)	6,483)	(443)	(7.4)
(うち損害調査費)	(	860)	957)	(96)	(11.2)
(うち諸手数料及び集金費)	(	240)	263)	(22)	(9.4)
(うち満期返戻金)	(	28)	4)	(△24)	(△85.1)
(うち支払備金繰入額)	(	—)	88)	(88)	(—)
(うち責任準備金繰入額)	(	4,663)	4,815)	(152)	(3.3)
資産運用費用		0	0	0	0.1
営業費及び一般管理費		3,182	3,201	18	0.6
その他経常費用		4	7	3	79.1
(うち支払利息)	(	1)	1)	(0)	(37.3)
経常損失(△)		△1,405	△740	664	—
特別損失		0	84	83	8,588.6
固定資産処分損		—	7	7	—
特別法上の準備金繰入額		0	1	0	18.1
価格変動準備金繰入額		0	1	0	18.1
事業構造改革費用		—	75	75	—
税引前四半期純損失(△)		△1,406	△825	580	—
法人税等		3	3	0	1.6
四半期純損失(△)		△1,410	△829	580	—

保 險 引 受 収 支	正味収入保険料	(+)	13,559	15,054	1,494	11.0
	正味支払保険金	(-)	6,039	6,483	443	7.4
	損害調査費	(-)	860	957	96	11.2
	正味事業費	(-)	3,417	3,463	46	1.4
	(諸手数料及び集金費)	(	240)	263)	(22)	(9.4)
	(保険引受に係る営業費及び一般管理費)	(	3,176)	3,200)	(24)	(0.8)
収支残高		3,242	4,150	907	28.0	
保険引受利益(△は損失)		△1,387	△739	648	—	
諸 比 率	正味損害率	(%)	50.9	49.4	△1.5	
	正味事業費率	(%)	25.2	23.0	△2.2	
	コンバインド・レシオ	(%)	76.1	72.4	△3.7	



## セゾン自動車火災保険(株) 単体

## 種目別保険料・保険金関係

## 元受正味保険料(除く収入積立保険料)

区 分	前第1四半期累計期間 〔自2018年4月1日 至2018年6月30日〕			当第1四半期累計期間 〔自2019年4月1日 至2019年6月30日〕		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)
火災	337	2.4	△22.7	359	2.3	6.4
海上	—	—	—	—	—	—
傷害	758	5.4	△16.9	705	4.5	△7.0
自動車	12,639	90.0	9.9	14,198	91.1	12.3
自動車損害賠償責任	—	—	—	—	—	—
その他の	311	2.2	△6.9	323	2.1	4.0
合計 (収入積立保険料)	14,046 ( 2 )	100.0 —	6.6 ( △50.2 )	15,587 ( 0 )	100.0 —	11.0 ( △86.4 )

## 正味収入保険料

区 分	前第1四半期累計期間 〔自2018年4月1日 至2018年6月30日〕			当第1四半期累計期間 〔自2019年4月1日 至2019年6月30日〕		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)
火災	133	1.0	△14.8	113	0.8	△15.0
海上	△0	△0.0	△891.7	0	0.0	—
傷害	542	4.0	△18.3	520	3.5	△4.2
自動車	12,485	92.1	9.9	14,004	93.0	12.2
自動車損害賠償責任	87	0.6	△18.4	93	0.6	6.9
その他の	310	2.3	△6.9	322	2.1	4.1
合計	13,559	100.0	7.5	15,054	100.0	11.0

## 正味支払保険金

区 分	前第1四半期累計期間 〔自2018年4月1日 至2018年6月30日〕			当第1四半期累計期間 〔自2019年4月1日 至2019年6月30日〕		
	金額 (百万円)	対前年増減 (△)率(%)	正味損害率 (%)	金額 (百万円)	対前年増減 (△)率(%)	正味損害率 (%)
火災	81	8.6	68.3	110	36.7	109.2
海上	0	△77.4	—	0	△87.7	103.9
傷害	324	△3.6	71.2	316	△2.5	68.8
自動車	5,459	16.8	49.9	5,904	8.2	48.5
自動車損害賠償責任	99	3.8	114.1	95	△4.1	102.3
その他の	74	△24.7	31.3	55	△26.1	22.8
合計	6,039	14.4	50.9	6,483	7.4	49.4

## セゾン自動車火災保険(株) 単体

## 単体ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

区分	前事業年度 (2019年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2019年6月30日)
(A) 単体ソルベンシー・マージン総額	10,676	10,391
資本金又は基金等	5,554	4,724
価格変動準備金	49	50
危険準備金	11	11
異常危険準備金	4,400	4,873
一般貸倒引当金	—	—
その他有価証券評価差額金・繰延ヘッジ損益 (税効果控除前)	660	730
土地の含み損益	—	—
払戻積立金超過額	—	—
負債性資本調達手段等	—	—
払戻積立金超過額及び負債性資本調達手段等 のうち、マージンに算入されない額	—	—
控除項目	—	—
その他	0	0
(B) 単体リスクの合計額	6,248	6,250
$\sqrt{(R_1 + R_2)^2 + (R_3 + R_4)^2} + R_5 + R_6$		
一般保険リスク ( $R_1$ )	4,893	4,894
第三分野保険の保険リスク ( $R_2$ )	—	—
予定利率リスク ( $R_3$ )	19	18
資産運用リスク ( $R_4$ )	693	699
経営管理リスク ( $R_5$ )	201	201
巨大災害リスク ( $R_6$ )	1,101	1,102
(C) 単体ソルベンシー・マージン比率	341.7 %	332.5 %
$[(A) / \{(B) \times 1/2\}] \times 100$		

(注) 上記の金額および数値は、保険業法施行規則第86条および第87条ならびに平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しております。ただし、当第1四半期会計期間の金額および数値は、巨大災害リスクの計算の基礎となる値の一部を前事業年度と同値とみなすなど、計算の一部を簡便化して算出しております。

## そんぽ24損害保険(株) 単体

## 四半期貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	期 別	前事業年度 (2019年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2019年6月30日)	比較増減
		金 額	金 額	
資産の部				
現金及び預貯金		20,145	18,664	△1,480
有形固定資産		148	165	17
その他資産		584	757	172
資産の部合計		20,878	19,588	△1,290
負債の部				
保険契約準備金		8,684	7,803	△880
支払備金		4,009	3,975	△33
責任準備金		4,674	3,827	△847
その他負債		1,629	1,456	△173
退職給付引当金		544	84	△460
賞与引当金		74	49	△24
役員賞与引当金		4	—	△4
負債の部合計		10,937	9,393	△1,544
純資産の部				
株主資本				
資本金		19,000	19,000	—
資本剰余金		19,000	19,000	—
利益剰余金		△28,059	△27,805	253
株主資本合計		9,940	10,194	253
純資産の部合計		9,940	10,194	253
負債及び純資産の部合計		20,878	19,588	△1,290

## そんぽ24損害保険(株) 単体

## 四半期損益計算書

(単位:百万円)

科 目	期 別	前第1四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	比較増減	増減率
		金 額	金 額		
経常収益		2,999	2,344	△655	△21.8%
保険引受収益		3,002	2,321	△680	△22.7
(うち正味収入保険料)	(	2,999)	( 1,438)	( △1,561)	( △52.1)
(うち積立保険料等運用益)	(	2)	( 2)	( 0)	( 10.3)
(うち支払備金戻入額)	(	—)	( 33)	( 33)	( —)
(うち責任準備金戻入額)	(	—)	( 847)	( 847)	( —)
資産運用収益		△2	△2	△0	—
(うち利息及び配当金収入)	(	△0)	( —)	( 0)	( —)
(うち積立保険料等運用益振替)	(	△2)	( △2)	( △0)	( —)
その他経常収益		0	25	25	9,517.1
経常費用		2,772	1,929	△843	△30.4
保険引受費用		2,030	1,341	△689	△33.9
(うち正味支払保険金)	(	1,516)	( 1,095)	( △420)	( △27.7)
(うち損害調査費)	(	248)	( 191)	( △56)	( △22.7)
(うち諸手数料及び集金費)	(	177)	( 53)	( △123)	( △69.8)
(うち支払備金繰入額)	(	62)	( —)	( △62)	( △100.0)
(うち責任準備金繰入額)	(	25)	( —)	( △25)	( △100.0)
営業費及び一般管理費		742	588	△153	△20.7
その他経常費用		0	0	△0	△98.0
経常利益		227	415	188	82.8
特別利益		20	—	△20	△100.0
特別法上の準備金戻入額		20	—	△20	△100.0
価格変動準備金戻入額		20	—	△20	△100.0
特別損失		—	160	160	—
固定資産処分損		—	3	3	—
事業構造改革費用		—	156	156	—
税引前四半期純利益		247	254	7	3.1
法人税等		66	0	△65	△98.6
四半期純利益		180	253	72	40.3

保 險 引 受 収 支	正味収入保険料	(+)	2,999	1,438	△1,561	△52.1
	正味支払保険金	(-)	1,516	1,095	△420	△27.7
	損害調査費	(-)	248	191	△56	△22.7
	正味事業費	(-)	919	641	△277	△30.2
	(諸手数料及び集金費)	(	177)	( 53)	( △123)	( △69.8)
	(保険引受に係る営業費及び一般管理費)	(	741)	( 587)	( △153)	( △20.7)
	収支残高		315	△490	△806	△255.4
保険引受利益		230	392	162	70.6	
諸 比 率	正味損害率	(%)	58.8	89.5	30.7	
	正味事業費率	(%)	30.7	44.6	14.0	
	コンバインド・レシオ	(%)	89.5	134.1	44.6	

## そんぽ24損害保険(株) 単体

## 種目別保険料・保険金関係

## 元受正味保険料(除く収入積立保険料)

区 分	前第1四半期累計期間 〔自2018年4月1日 至2018年6月30日〕			当第1四半期累計期間 〔自2019年4月1日 至2019年6月30日〕		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)
火災	—	—	—	—	—	—
海上	—	—	—	—	—	—
自動車	2,989	100.0	△8.0	1,399	100.0	△53.2
自動車損害賠償責任	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—
合 計	2,989	100.0	△8.0	1,399	100.0	△53.2
(収入積立保険料)	(—)	—	(—)	(—)	—	(—)

## 正味収入保険料

区 分	前第1四半期累計期間 〔自2018年4月1日 至2018年6月30日〕			当第1四半期累計期間 〔自2019年4月1日 至2019年6月30日〕		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	対前年増減 (△)率(%)
火災	—	—	—	—	—	—
海上	—	—	—	—	—	—
自動車	2,954	98.5	△7.7	1,390	96.7	△52.9
自動車損害賠償責任	45	1.5	△18.4	47	3.3	4.3
その他	—	—	—	—	—	—
合 計	2,999	100.0	△7.9	1,438	100.0	△52.1

## 正味支払保険金

区 分	前第1四半期累計期間 〔自2018年4月1日 至2018年6月30日〕			当第1四半期累計期間 〔自2019年4月1日 至2019年6月30日〕		
	金額 (百万円)	対前年増減 (△)率(%)	正味損害率 (%)	金額 (百万円)	対前年増減 (△)率(%)	正味損害率 (%)
火災	—	—	—	—	—	—
海上	—	—	—	—	—	—
自動車	1,460	△9.6	57.9	1,044	△28.5	88.9
自動車損害賠償責任	55	△2.2	121.4	50	△7.9	107.2
その他	—	—	—	—	—	—
合 計	1,516	△9.3	58.8	1,095	△27.7	89.5

## そんぽ24損害保険(株) 単体

## 単体ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

区分	前事業年度 (2019年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2019年6月30日)
(A) 単体ソルベンシー・マージン総額	10,216	10,239
資本金又は基金等	9,940	10,194
価格変動準備金	—	—
危険準備金	—	—
異常危険準備金	276	44
一般貸倒引当金	—	—
その他有価証券評価差額金・繰延ヘッジ損益 (税効果控除前)	—	—
土地の含み損益	—	—
払戻積立金超過額	—	—
負債性資本調達手段等	—	—
払戻積立金超過額及び負債性資本調達手段等の うち、マージンに算入されない額	—	—
控除項目	—	—
その他	—	—
(B) 単体リスクの合計額	1,649	1,508
$\sqrt{(R_1+R_2)^2+(R_3+R_4)^2}+R_5+R_6$		
一般保険リスク( $R_1$ )	1,455	1,324
第三分野保険の保険リスク( $R_2$ )	—	—
予定利率リスク( $R_3$ )	—	—
資産運用リスク( $R_4$ )	202	187
経営管理リスク( $R_5$ )	53	49
巨大災害リスク( $R_6$ )	126	122
(C) 単体ソルベンシー・マージン比率 $[(A)/(B) \times 1/2] \times 100$	1,238.7%	1,357.1%

(注) 上記の金額および数値は、保険業法施行規則第86条および第87条ならびに平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しております。ただし、当第1四半期会計期間の金額および数値は、巨大災害リスクの計算の基礎となる値の一部を前事業年度と同値とみなすなど、計算の一部を簡便化して算出しております。

## 損保ジャパン日本興亜ひまわり生命保険(株) 単体

## 四半期貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	期 別	前事業年度 (2019年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2019年6月30日)	比較増減
		金 額	金 額	
資産の部				
現金及び預貯金		92,843	71,814	△21,028
有価証券		2,805,201	2,871,270	66,069
(うち国債)	(	1,845,412)	1,865,319)	( 19,906)
(うち地方債)	(	65,809)	65,033)	( △776)
(うち社債)	(	425,036)	455,365)	( 30,329)
(うち株式)	(	8,648)	8,382)	( △266)
(うち外国証券)	(	460,294)	477,170)	( 16,875)
貸付金		41,734	41,891	156
保険約款貸付		41,734	41,891	156
有形固定資産		1,297	1,235	△62
代理店貸		133	120	△13
再保険貸		1,435	582	△852
その他資産		54,814	57,852	3,038
繰延税金資産		8,680	5,505	△3,175
貸倒引当金		△51	△52	△0
資産の部合計		3,006,090	3,050,220	44,130
負債の部				
保険契約準備金		2,784,798	2,826,123	41,324
支払備金		45,266	45,100	△165
責任準備金		2,734,761	2,776,423	41,662
契約者配当準備金		4,770	4,598	△171
代理店借		4,097	2,841	△1,255
再保険借		821	858	36
その他負債		46,592	38,548	△8,043
役員賞与引当金		37	—	△37
退職給付引当金		3,802	3,919	116
時効保険金等払戻引当金		601	483	△117
特別法上の準備金		7,490	7,658	168
価格変動準備金		7,490	7,658	168
負債の部合計		2,848,241	2,880,432	32,191
純資産の部				
株主資本				
資本金		17,250	17,250	—
資本剰余金		13,333	13,333	—
利益剰余金		74,169	78,979	4,809
株主資本合計		104,752	109,562	4,809
評価・換算差額等				
その他有価証券評価差額金		53,096	60,225	7,129
評価・換算差額等合計		53,096	60,225	7,129
純資産の部合計		157,848	169,788	11,939
負債及び純資産の部合計		3,006,090	3,050,220	44,130

## 損保ジャパン日本興亜ひまわり生命保険(株) 単体

## 四半期損益計算書

(単位:百万円)

科 目	期 別	前第1四半期累計期間 〔自2018年4月1日〕 〔至2018年6月30日〕	当第1四半期累計期間 〔自2019年4月1日〕 〔至2019年6月30日〕	比較増減	増減率
		金 額	金 額		
経常収益		118,278	118,093	△184	△0.2%
保険料等収入		105,485	105,783	297	0.3
(うち保険料)	(	104,879)	( 105,198)	( 318)	( 0.3)
資産運用収益		12,469	11,850	△619	△5.0
(うち利息及び配当金等収入)	(	11,059)	( 11,157)	( 97)	( 0.9)
(うち有価証券売却益)	(	1,052)	( 678)	( △374)	( △35.5)
(うち特別勘定資産運用益)	(	348)	( -)	( △348)	( △100.0)
その他経常収益		322	459	136	42.3
(うち支払備金戻入額)	(	-)	( 165)	( 165)	( -)
経常費用		110,399	110,213	△185	△0.2
保険金等支払金		44,938	46,399	1,460	3.3
(うち保険金)	(	8,151)	( 8,372)	( 220)	( 2.7)
(うち年金)	(	3,074)	( 2,842)	( △232)	( △7.5)
(うち給付金)	(	10,864)	( 11,345)	( 481)	( 4.4)
(うち解約返戻金)	(	21,018)	( 22,291)	( 1,273)	( 6.1)
(うちその他返戻金)	(	800)	( 693)	( △106)	( △13.4)
責任準備金等繰入額		40,864	41,662	797	2.0
支払備金繰入額		705	-	△705	△100.0
責任準備金繰入額		40,158	41,662	1,503	3.7
契約者配当金積立利息繰入額		0	0	△0	△10.4
資産運用費用		1,547	907	△639	△41.3
(うち支払利息)	(	21)	( 18)	( △2)	( △12.2)
(うち有価証券売却損)	(	1,125)	( 650)	( △474)	( △42.1)
(うち金融派生商品費用)	(	377)	( 145)	( △232)	( △61.6)
(うち特別勘定資産運用損)	(	-)	( 67)	( 67)	( -)
事業費		21,947	20,176	△1,771	△8.1
その他経常費用		1,101	1,068	△32	△3.0
経常利益		7,879	7,879	0	0.0
特別損失		152	197	45	29.5
固定資産等処分損		4	0	△4	△85.5
特別法上の準備金繰入額		147	168	20	14.0
価格変動準備金繰入額		147	168	20	14.0
その他特別損失		-	28	28	-
契約者配当準備金繰入額		1,122	969	△152	△13.6
税引前四半期純利益		6,604	6,712	107	1.6
法人税等		1,873	1,902	28	1.5
四半期純利益		4,731	4,809	78	1.7



## 損保ジャパン日本興亜ひまわり生命保険(株) 単体

## 主要業績

## 保有契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	前事業年度 (2019年3月31日)				当第1四半期会計期間 (2019年6月30日)			
	件 数		金 額		件 数		金 額	
		前年度末比		前年度末比		前年度末比		前年度末比
個人保険	4,088	102.7	230,734	105.5	4,101	100.3	231,425	100.3
個人年金保険	58	90.8	2,375	95.8	56	97.9	2,350	99.0
団体保険	—	—	27,106	97.3	—	—	27,237	100.5
団体年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 個人年金保険については、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資と年金支払開始後契約の責任準備金を合計したものであります。

## 新契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	前第1四半期累計期間 〔自2018年4月1日〕 〔至2018年6月30日〕				当第1四半期累計期間 〔自2019年4月1日〕 〔至2019年6月30日〕			
	件 数		金 額		件 数		金 額	
		前年同期比		前年同期比		前年同期比		前年同期比
個人保険	89	116.3	12,879	317.6	65	73.6	6,269	48.7
個人年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—
団体保険	—	—	79	214.9	—	—	26	32.7
団体年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 個人年金保険の金額は、年金支払開始時における年金原資であります。

## 年換算保険料

## 保有契約

(単位：百万円、%)

区 分	前事業年度 (2019年3月31日)		当第1四半期会計期間 (2019年6月30日)	
	前年度末比		前年度末比	
個人保険	361,913	102.9	361,635	99.9
個人年金保険	16,673	89.4	16,298	97.8
合 計	378,586	102.2	377,933	99.8
うち医療保障・ 生前給付保障等	148,423	104.1	149,795	100.9

## 新契約

(単位：百万円、%)

区 分	前第1四半期累計期間 〔自2018年4月1日〕 〔至2018年6月30日〕		当第1四半期累計期間 〔自2019年4月1日〕 〔至2019年6月30日〕	
	前年同期比		前年同期比	
個人保険	9,094	99.1	5,555	61.1
個人年金保険	—	—	—	—
合 計	9,094	99.1	5,555	61.1
うち医療保障・ 生前給付保障等	3,016	94.1	3,313	109.9

(注) 1. 年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額（一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額）であります。

2. 「うち医療保障・生前給付保障等」については、医療保障給付（入院給付、手術給付等）、生前給付保障給付（特定疾病給付、介護給付等）、保険料払込免除給付（障害を事由とするものは除きます。特定疾病罹患、介護等を事由とするものを含まず。）等に該当する部分の年換算保険料を計上しております。

## 損保ジャパン日本興亜ひまわり生命保険(株) 単体

## 単体ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2019年6月30日)
(A) 単体ソルベンシー・マージン総額	383,002	404,416
資本金等	104,752	109,709
価格変動準備金	7,490	7,658
危険準備金	31,642	31,906
一般貸倒引当金	4	5
(その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・ 繰延ヘッジ損益(税効果控除前)) ×90%(マイナスの場合100%)	66,370	75,281
土地の含み損益×85%(マイナスの場合100%)	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	172,796	175,283
負債性資本調達手段等	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本 調達手段等のうち、マージンに算入されない額	△28,599	△25,770
持込資本金等	—	—
控除項目	—	—
その他	28,545	30,342
(B) 単体リスクの合計額	50,809	52,144
$\sqrt{(R_1 + R_8)^2 + (R_2 + R_3 + R_7)^2} + R_4$		
保険リスク相当額 ( $R_1$ )	14,188	14,228
第三分野保険の保険リスク相当額 ( $R_8$ )	9,961	10,112
予定利率リスク相当額 ( $R_2$ )	8,443	8,459
最低保証リスク相当額 ( $R_7$ )	388	390
資産運用リスク相当額 ( $R_3$ )	34,335	35,699
経営管理リスク相当額 ( $R_4$ )	1,346	1,377
(C) 単体ソルベンシー・マージン比率	1,507.5 %	1,551.1 %
$[(A) / \{(B) \times 1/2\}] \times 100$		

- (注) 1. 上記の金額および数値は、保険業法施行規則第86条および第87条ならびに平成8年大蔵省告示第50号の規定に基づいて算出しております。
2. 最低保証リスク相当額の算出に際しては、標準的方式を用いております。

## 補足説明

### <諸比率等の計算方法>

- ・ 保険引受利益＝保険引受収益－保険引受費用－保険引受に係る営業費及び一般管理費＋その他収支<sup>※</sup>  
   ※その他収支は自動車損害賠償責任保険等に係る法人税相当額などであります。
- ・ 正味損害率 = (正味支払保険金＋損害調査費) ÷ 正味収入保険料 × 100
- ・ 正味事業費率 = (諸手数料及び集金費＋保険引受に係る営業費及び一般管理費) ÷ 正味収入保険料 × 100
- ・ コンバインド・レシオ = 正味損害率＋正味事業費率

### <単体ソルベンシー・マージン比率>

- ・ 保険会社は、保険事故発生や契約満期などの際における保険金・給付金や満期返戻金などの支払に備えて準備金を積み立てておりますが、巨大災害の発生、大幅な環境変化による死亡率の変動または保険会社が保有する資産の大幅な価格下落等、通常の予測を超える危険が発生した場合でも、十分な支払能力を保持しておく必要があります。
- ・ こうした「通常の予測を超える危険」（表の「(B) 単体リスクの合計額」）に対して、「保険会社が保有している資本金・準備金等の支払余力」（表の「(A) 単体ソルベンシー・マージン総額」）の割合を示す指標として、保険業法等に基づき計算されたものが、「単体ソルベンシー・マージン比率」（表の(C)）であります。
- ・ 「通常の予測を超える危険」とは、次に示す各種の危険の総額をいいます。
 

①保険引受上の危険 （（一般）保険リスク） （第三分野保険の保険リスク）	：	保険事故の発生率等が通常の予測を超えることにより発生し得る危険（巨大災害に係る危険を除く。）
②予定利率上の危険 （予定利率リスク）	：	実際の運用利回りが保険料算出時に予定した利回りを下回ることにより発生し得る危険
③資産運用上の危険 （資産運用リスク）	：	保有する有価証券等の資産の価格が通常の予測を超えて変動することにより発生し得る危険等
④経営管理上の危険 （経営管理リスク）	：	業務の運営上通常の予測を超えて発生し得る危険で①～③、⑤および⑥以外のもの
⑤巨大災害に係る危険 （巨大災害リスク）	：	通常の予測を超える巨大災害（関東大震災や伊勢湾台風相当）により発生し得る危険
⑥最低保証に係る危険 （最低保証リスク）	：	特別勘定に属する財産の通常の予測を超える価額の変動等により発生し得る危険
- ・ 「保険会社が保有している資本金・準備金等の支払余力」（単体ソルベンシー・マージン総額）とは、保険会社の純資産（社外流出予定額等を除く）、諸準備金（価格変動準備金・危険準備金・異常危険準備金等）、土地の含み益の一部等の総額であります。
- ・ ソルベンシー・マージン比率は、行政当局が保険会社を監督する際に、保険会社の経営の健全性を判断するための指標のひとつであります。その数値が200%以上であれば「保険金等の支払能力の充実の状況が適当である」とされております。